

玉本なるみ

です



連絡先：日本共産党北地区委員会 ☎075 - 432 - 3261

2023年9月①号

市政ウォッチング

「こんな京都にしたいなあ～@北区」の皆さんと一緒に、京都市会や本庁舎を見学しました。

本庁舎の耐震改修は必要だったのですが、**財政難を理由に行財政改革**として、福祉の切り捨てが次々行われる中で、



159億円もかけての改修は贅沢ではないかと、市民やマスコミから、批判の声が寄せられています。日本共産党市会議員団は、華美なものにならないように指摘してきました。ゼスト御池から本庁舎につながる「連絡通路」には**13億円**がかけられました。



話題を呼んだ本庁舎1階の漆塗りのエレベーター（約500万円）



本庁舎に必要あると言われる茶室（約3600万円）

敬老乗車証の改善を求める署名 24回目の署名提出

京都市が敬老乗車証制度の見直しを言い出してから、10年以上に渡り、改悪に反対し、高齢者の暮らしを応援する「敬老乗車証を守ろう！」と取り組んでこられています。今回は3087筆分の署名が提出され、**通算なんと72186筆**が京都市に提出されています。提出の後、いつも懇談をしておられますが、「京都市の財政が改善しているというのなら、負担を戻してほしい。せめて今年の3倍化はストップしてほしい」と要望されましたが、**担当局長は「過去の負債もあり、収支が改善したからといって、元に戻すことはしない」と回答し、**参加者から怒りや「市長を変えるしかない」等の声が出ました。



参加者から怒りや「市長を変えるしかない」等の声が出ました。

つぶやき：後期高齢者医療広域連合議会で質問&討論

後期高齢者医療は都道府県ごとに議会が作られており、京都府では各自治体から選ばれた議員が30人集まり、議論します。京都市会からは私を含めて4人選出されており、共産党の議員は久御山町の異議員と私だけですが、他の議員は全く質問も討論もせず、私と異議員が2022年度の決算、補正予算、保険証の廃止を求める請願、保険料や利用料を下げしてほしいという請願の質疑を行いました。



右から、玉本市議、異議員

実務的な事は各自治体で行っているのに、議論は別で連合議会でやるしくみがいいのか疑問を感じました。それぞれの地域の事情に合わせて運営し、議論もすべきだと思います。高齢者の命と健康が守られるよう頑張って取り組んでいきます。



耐震改修とリニューアルをした京都市会本会議場にて。形や使えるものはそのままにして改修。緞子（ぞんす）張りの壁は伝統工法によるもの。



（写真）西賀茂車庫前での宣伝。大企業は労働者の働く権利と暮らしを補償すべきだ。非正規雇用もなく訴えにも力が入りました。

私が子どもだった1970年代にはよく、阪急電車がストライキで、教師が出勤できなくなるため、学校の始業時間が遅れるということがありました。看護師として働きたしてから、患者さんに迷惑がかからないように最低限の体制を取り、就労改善と賃金引上げに向けて、1時間ストライキも実施した経験があります。しかし、最近では元々の人で不足もあり、労働運動自体が弱体化し、ストライキで行動することは大幅に減っています。今回は、西武百貨店がアメリカの投資ファンドに売却されるということで、労働者が立ち上がったということです。

8月31日に、西武百貨店池袋店の労働者がストライキを起し、一日休業となるニュースに驚きました。なんと大手の百貨店のストライキは61年ぶりとのこと。

アンテナ ストライキ

